

「水」は生命を支える最も大事なものです。水不足に悩む世界中の工夫から真剣に学ぶ必要があります。沖縄や台湾等では、各家に大きな貯水タンクを高い所に設置している風景をよく見ます。

まさに「水断」に備えて、出来る事を日常的にしていますのである程度の断水には対応できます。これを、私たちは南房総でやる段階です。昨年の台風時の大井地区のアンケートでは、電気以上に断水を困ったことに挙げた人は多かったです。(大井水道組合以外の朝夷水道利用者)

今回は、3200世帯前後で、長期断水の可能性があります。飲み水の確保は移動手段があればなんとか出来そうですが、トイレとお風呂は大量の水を使用します。これまでの経験から、以下の準備を提案します。これは住宅事情で全て異なりますが、ここを日常的に使用することで「BOSAIに強い」南房総のライフスタイルの柱になり得ますので、「公助」からも支援を要請していこうと思います。

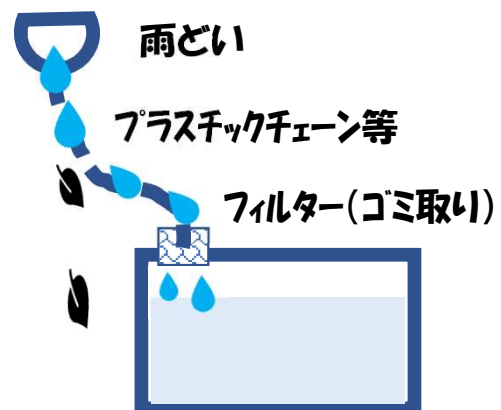
お風呂場やトイレの外側に200～500Lの貯水タンクを設置

- 可能であれば高い場所に設置(自然給水型)
- 低い位置では電動ポンプで給水



水タンクは長期に設置の場合、光が通る色(よく見かける黄色)では、内部にコケ類が成育します。可能であれば「黒色」を購入して下さい。約1万円前後から購入できます。

お風呂は我が家の貯水庫です。
約200L + 外の貯水タンク(200～500L)
これにポンプやホースで必要な水をトイレや水タンクに分けることができます。
(飲料には向きません)



今回の長期断水時には、飲料水は給水車が数カ所設置されますが、この貯水タンクが外にあればボランティアや自主防災での給水を組合せ、トイレ・風呂用に使用できます。

これらは「家の屋根からの雨水も貯める」ことも出来るものです。更には、フィルターや滅菌等を組み合わせればBOSAIに強いだけでなく、環境負荷の小さいライフスタイルでもあります。